

石和の夏は

とにかくアツイ!!

ACTIVE KUMIAI

石和温泉では夏休みにあたる7月から8月、様々なイベントを開催した。

まずは、7月20日から8月19日の週4回程度行われる「笛吹川石和鵜飼」である。鵜飼とは、鵜(う)を使ってアユなどを獲る伝統的な漁法のひとつ。笛吹川石和鵜飼では、この中でも「徒歩鵜(かちう)」と呼ばれる鵜飼漁法を用いている。これは小船等を用いず、鵜匠(うししょう)が1羽ないし2羽の鵜を連れて直接浅瀬に入って漁をする鵜飼である。笛吹川石和鵜飼では鵜匠体験もでき、観光で訪れたお客様に毎年好評を頂いている。

次に、石和温泉街の夜を彩る「石和温泉連夜花火」。これは、7月20日〜8月31日の毎日、石和温泉街の夜空に打ち上げ花火が上がるのだ。時間は10分程度と短めだが、期間中であらばいつ訪れても見ることででき、ゆったりとした雰囲気の中、花火を楽しめるのが特徴である。また、今年は8月末日まで開催期間を延長し、多くの方々に石和温泉の夜の素敵な思い出を提供した。

そして、石和の夏の一大イベントとして名高いのが、8月21日に行われた「第45回石和温泉花火大会」である。これは、毎年約20万人の人手があり、約9,000発の花火が石和の夜空に打ち上がる県下最大級の花火大会である。花火師たちによる競技大会をはじめ、各種スターマインが石和の夜空を彩る。観客席のほぼ真上に打ち上げられるので、まるで花火の傘の中に入ったような気分が味わえるのが特徴である。今年もたくさんの観光客らが訪れ、石和の夜を更にアツくしていた。



花火師たちによる夜空の祭典

このほかにも、

灯籠流し、二十日祭等、様々な夏のイベントが開催された。皆さんも、来年の夏は石和の夏祭りには是非訪れてみてはいかがでしょう。



石和の伝統的な鵜飼漁法「徒歩鵜」